

5) 喫煙状況による教育後の理解

受講者を「吸う群」・「吸わない群」「止めた群」に分類し教育後の理解を比較し図V-40～図V-45に示した。

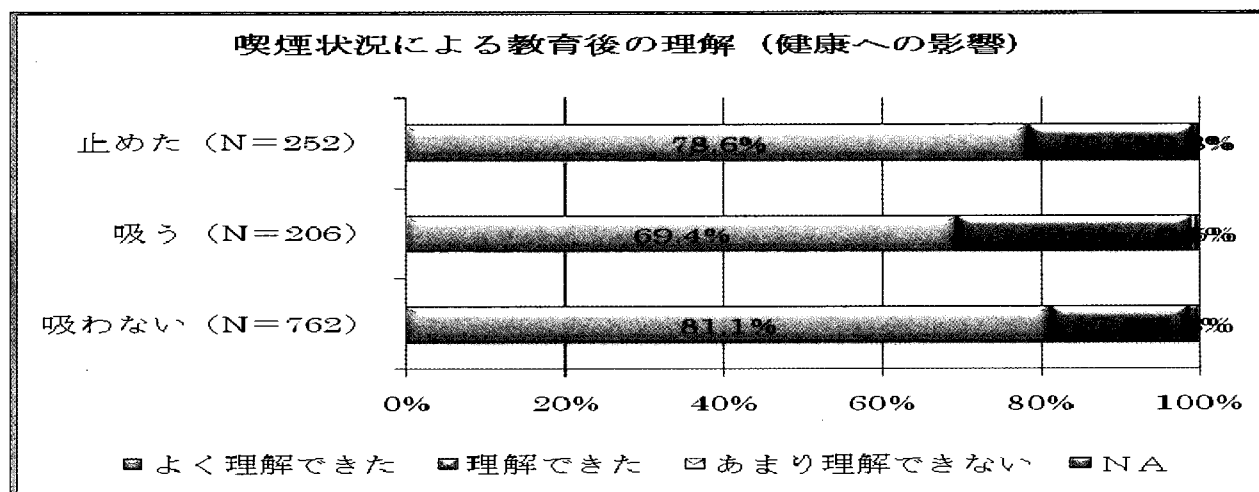
全ての項目において、「よく理解できた」と回答した割合は、「吸わない群」に最も高く、次に「止めた群」と続き、「吸う群」が最も低い。

「吸わない群」と「吸う群」では、「よく理解できた」と回答した割合に差があり、「健康への影響」では11%、「受動喫煙」では10%、「胎児への影響」10%、「乳幼児の健康への影響」9%、「乳幼児の事故への影響」10%、「SIDS」14%の開きがある。

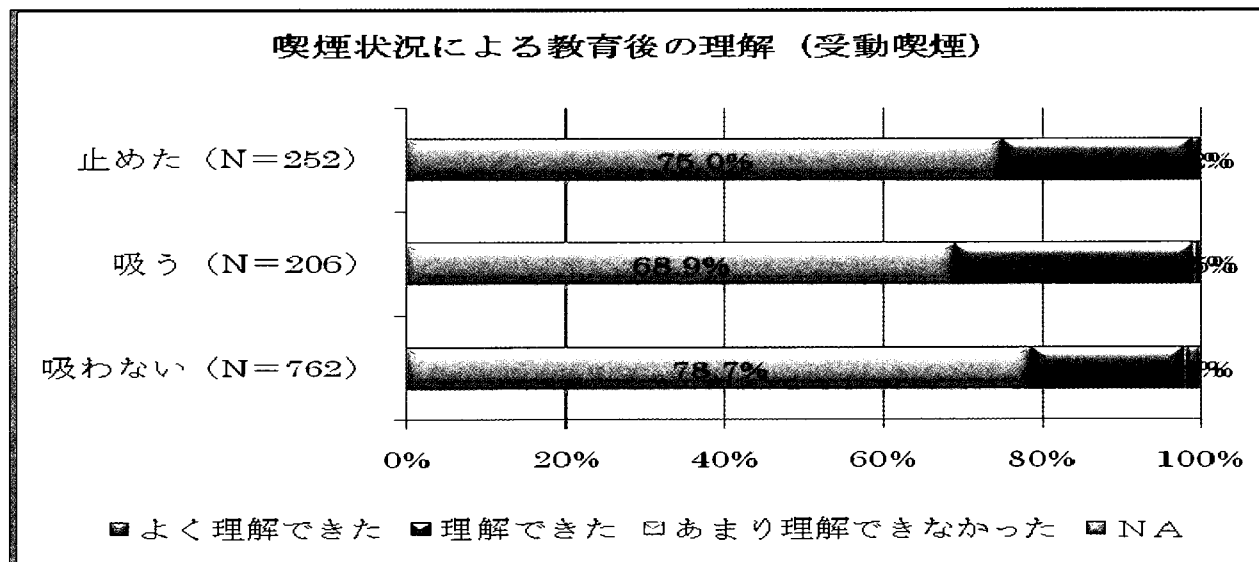
教育前の知識は、3群の中で「吸う群」に全項目とも「以前よりよく知っている」と回答した割合は低かった（p27～p29）。同様に、教育後の理解についても、全項目について「よく理解できた」と回答した割合は「吸う群」が他群に比べ最も低い。

喫煙者は、非喫煙者に比べ、喫煙についての知識を持っている割合が低く、教育後の理解できる割合も低いことから、喫煙者に対する健康教育にあたっては、更に教育プログラムの工夫が必要であると思われる。

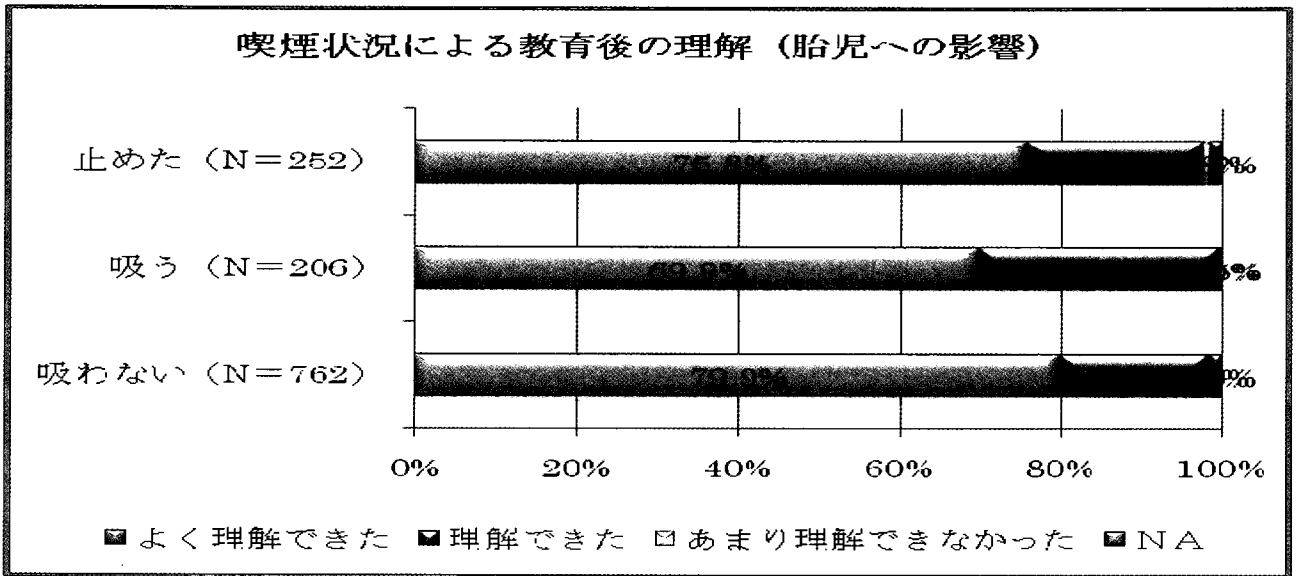
図V-40 喫煙状況による教育後の理解の違い（健康への影響）



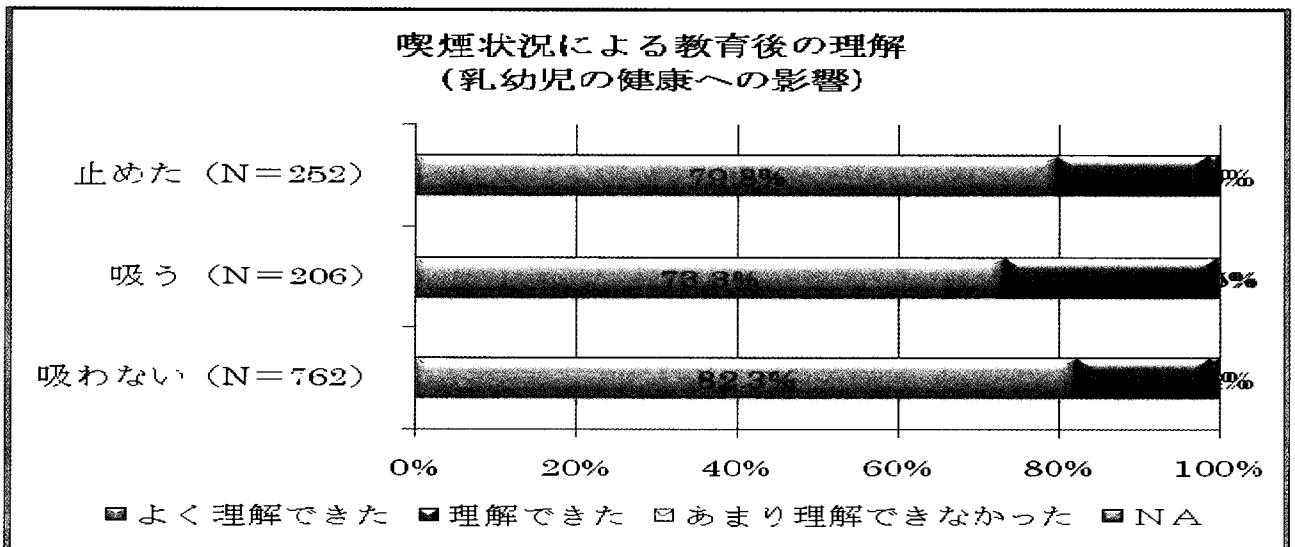
図V-41 喫煙状況による教育後の理解の違い（受動喫煙）



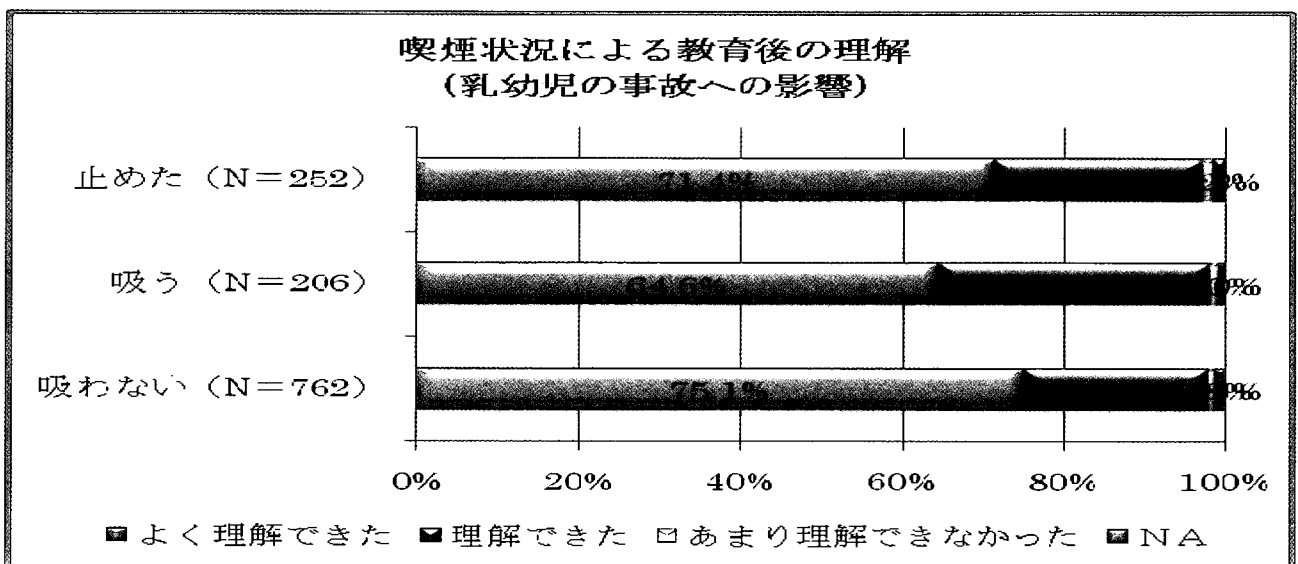
図V-42 喫煙状況による教育後の理解の違い（胎児への影響）



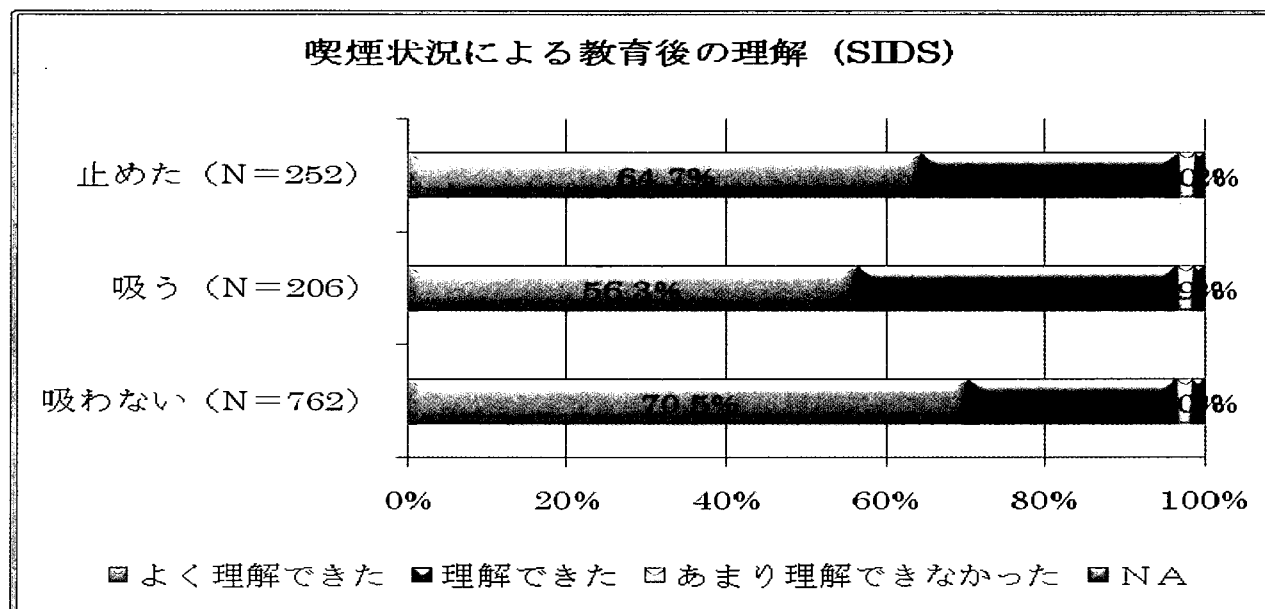
図V-43 喫煙状況による教育後の理解の違い（乳幼児の健康への影響）



図V-44 喫煙状況による教育後の理解の違い（乳幼児の事故への影響）



図V-45 喫煙状況による教育後の理解の違い (SIDS)



3. 飲酒についての教育

1) 飲酒についての教育前の知識

①受講者全員

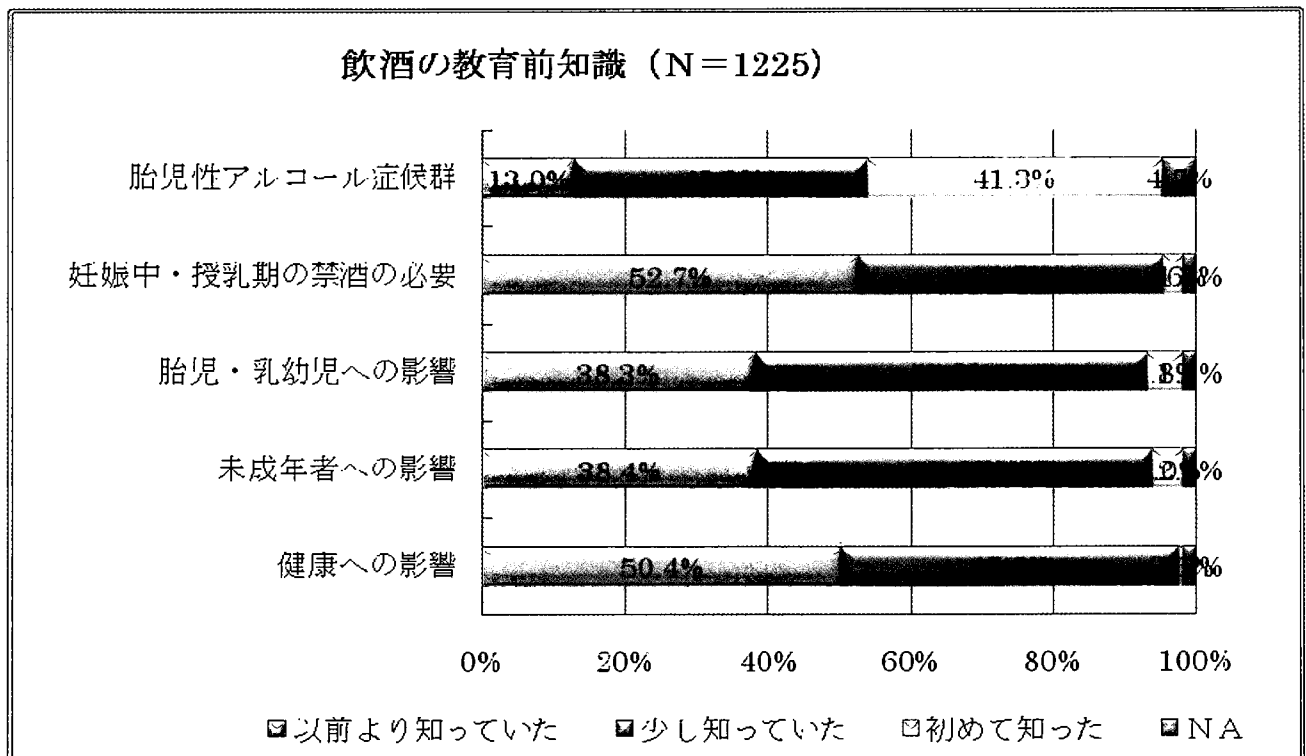
飲酒についての教育前の知識を図V-46に示した。

飲酒の教育前知識は、母親学級受講者が教育直後に、受講前の自身の知識を振り返ったものであり、飲酒の影響について教育前どの程度の知識を持っているかを「健康への影響」「未成年者への影響」「胎児・乳幼児への影響」「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」「胎児性アルコール症候群」の項目で評価した。

「健康への影響」「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」については5割前後が「以前よりよく知っている」と回答しているが、「未成年者への影響」「胎児・乳幼児への影響」については40%未満にとどまる。また、「胎児性アルコール症候群」については「以前よりよく知っている」と回答したのは13.0%である。

受講者は妊娠するまでの間、学校や職場、社会などの中で、飲酒が「未成年者への影響」「胎児・乳幼児への影響」「胎児性アルコール症候群」に影響することについて、教育されていない現状があると考えられる。

図V-46 飲酒の教育前知識



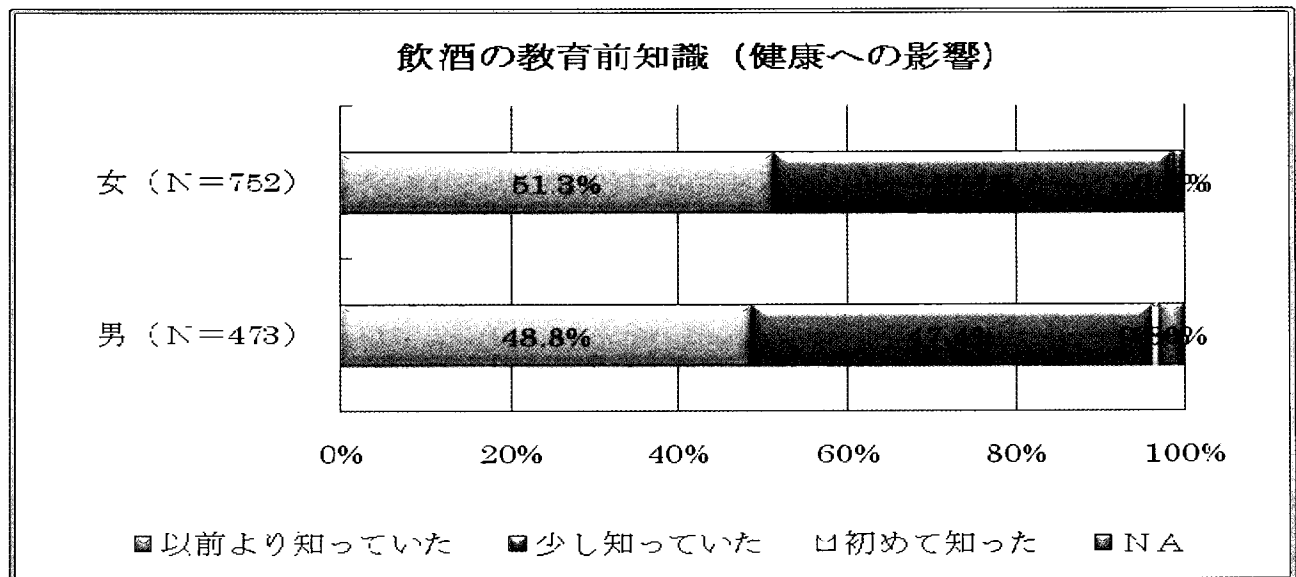
②性別

飲酒の教育前知識を性別で分類し、図V-47～図V-51に示した。

「健康へ影響」「未成年者への影響」の項目では、「以前よりよく知っている」と回答した割合に性差は認められない。

また、「胎児・乳幼児への影響」「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」「胎児性アルコール症候群」の項目では、女性の方が「以前よりよく知っている」と回答した割合が高く、「胎児・乳幼児への影響」では7%程度、「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」では15%程度、「胎児性アルコール症候群」については5%程度の開きがある。

図V-47 飲酒の教育前知識の性別分類（健康への影響）



図V-48 飲酒の教育前知識の性別分類（未成年者への影響）

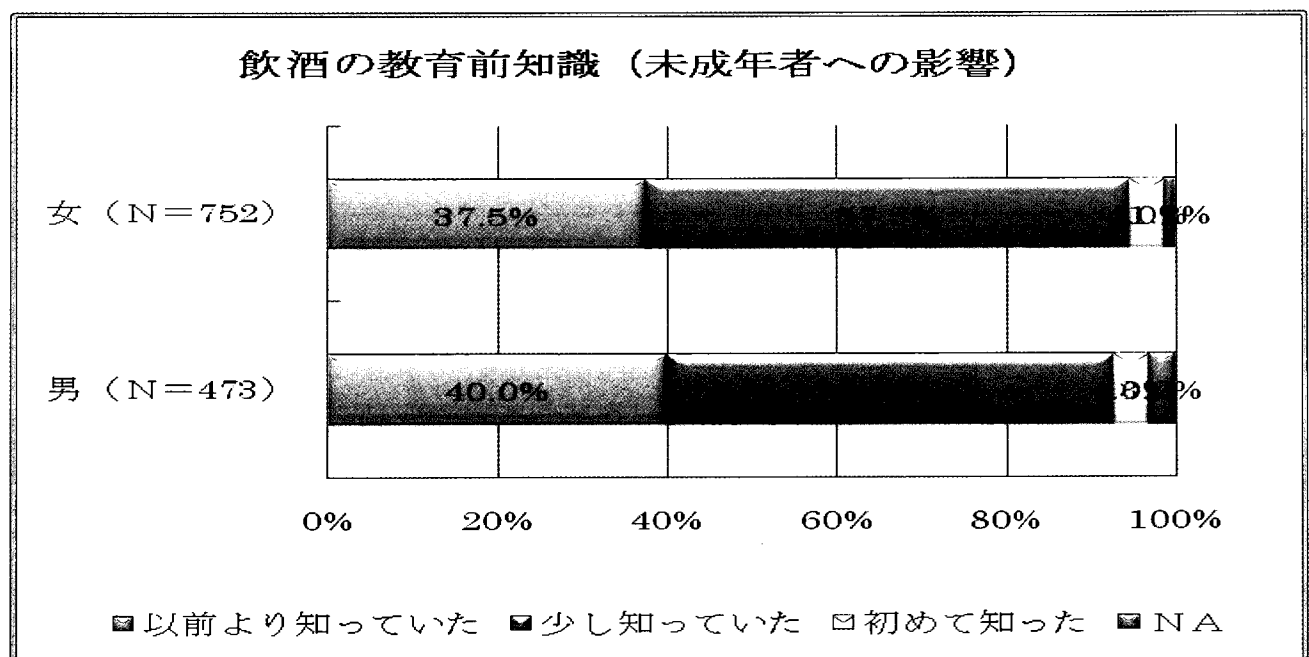


図 V-49 飲酒の教育前知識の性別分類（胎児・乳幼児への影響）

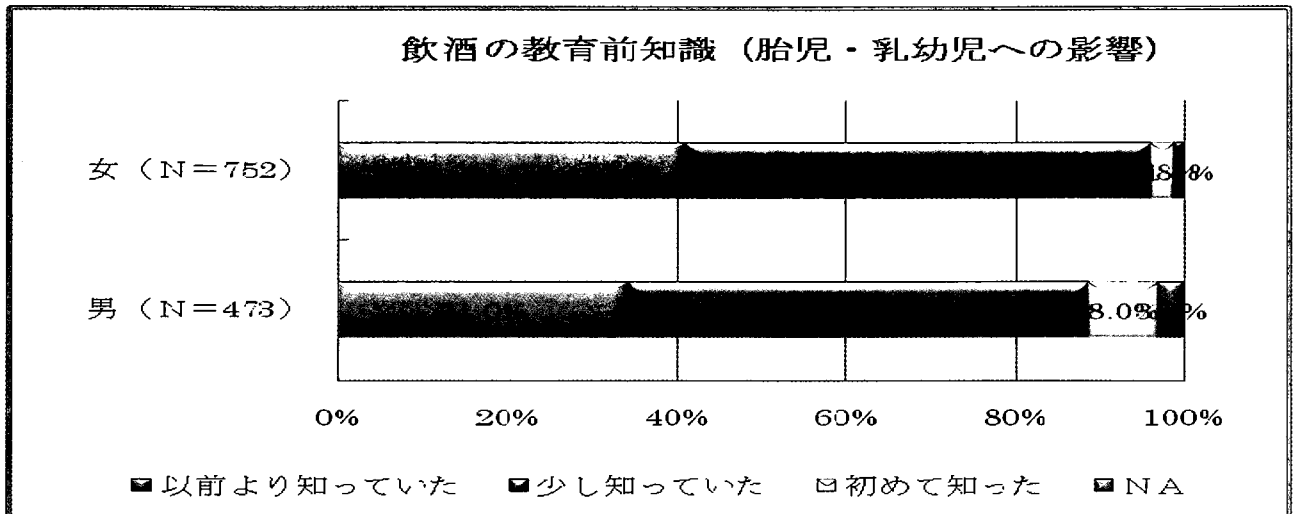


図 V-50 飲酒の教育前知識の性別分類（妊娠中・授乳期の禁酒の必要）

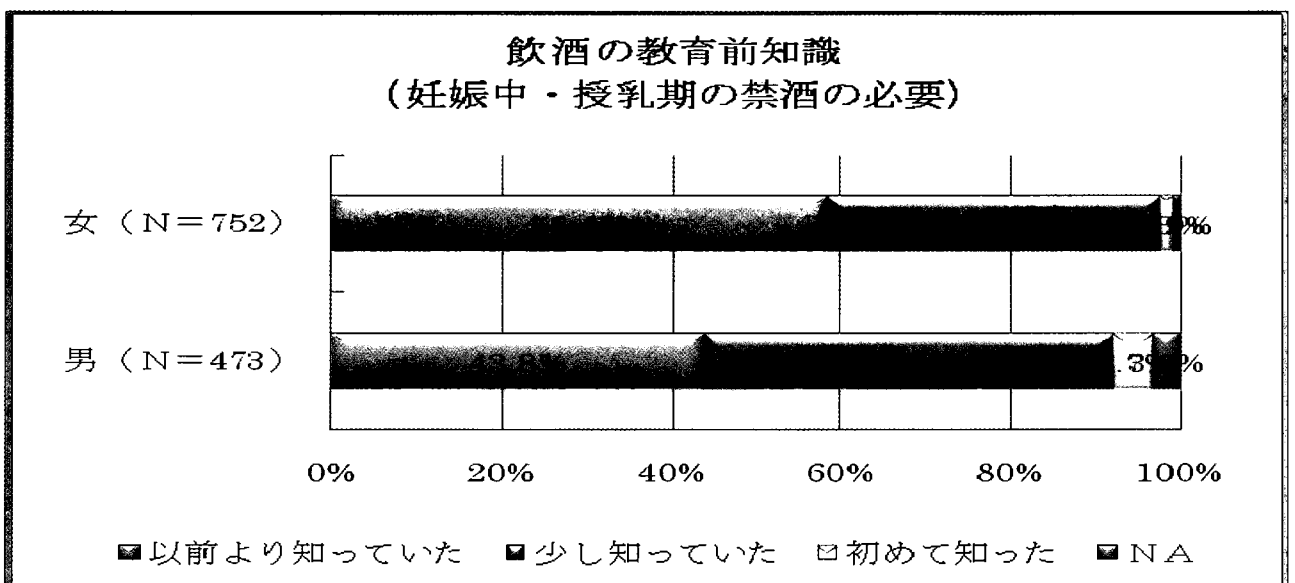
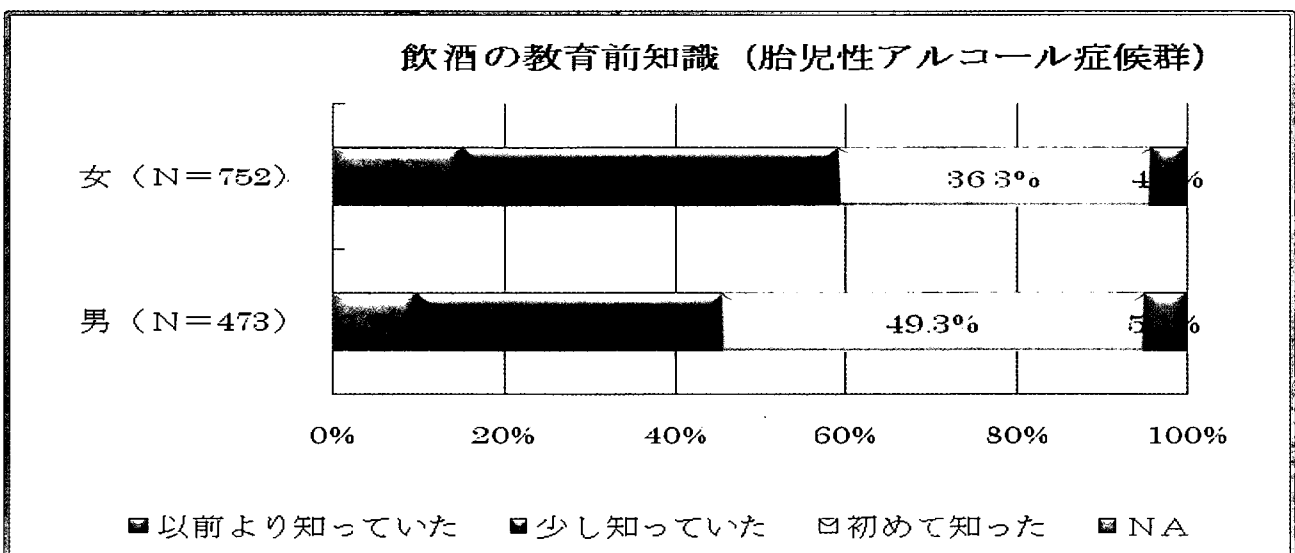


図 V-51 飲酒の教育前知識の性別分類（胎児性アルコール症候群）



③年齢別

年齢を回答した 1139 人について、飲酒についての教育前知識を年齢別で分類し、図 V-52～図 V-56 に示した。

「健康への影響」「未成年者への影響」「胎児・乳幼児への影響」「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」の項目で「以前よりよく知っている」と回答した割合に年齢の差は認められない。

また、「胎児性アルコール症候群」の項目は、年齢が低いほど「以前よりよく知っている」「少し知っている」と回答している割合が低い傾向にあり、「～24 歳」と「35 歳～」では 10% 程度の開きがある。

図 V-52 飲酒の教育前知識の年齢別分類（健康への影響）

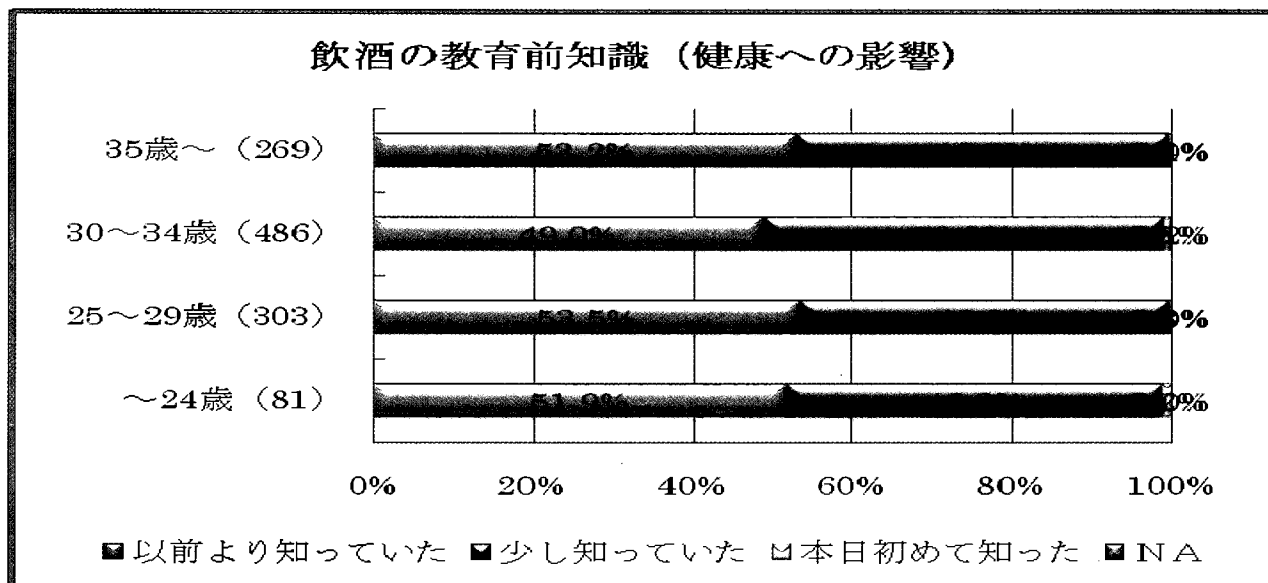


図 V-53 飲酒の教育前知識の年齢別分類（未成年者への影響）

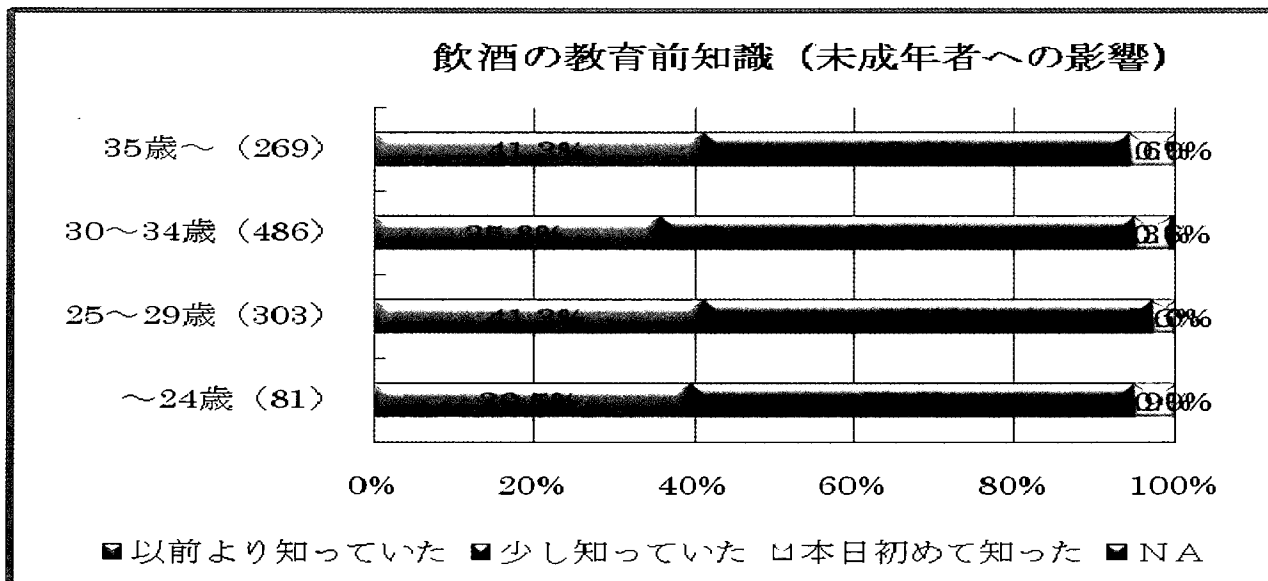


図 V-54 飲酒の教育前知識の年齢別分類 (胎児・乳幼児への影響)

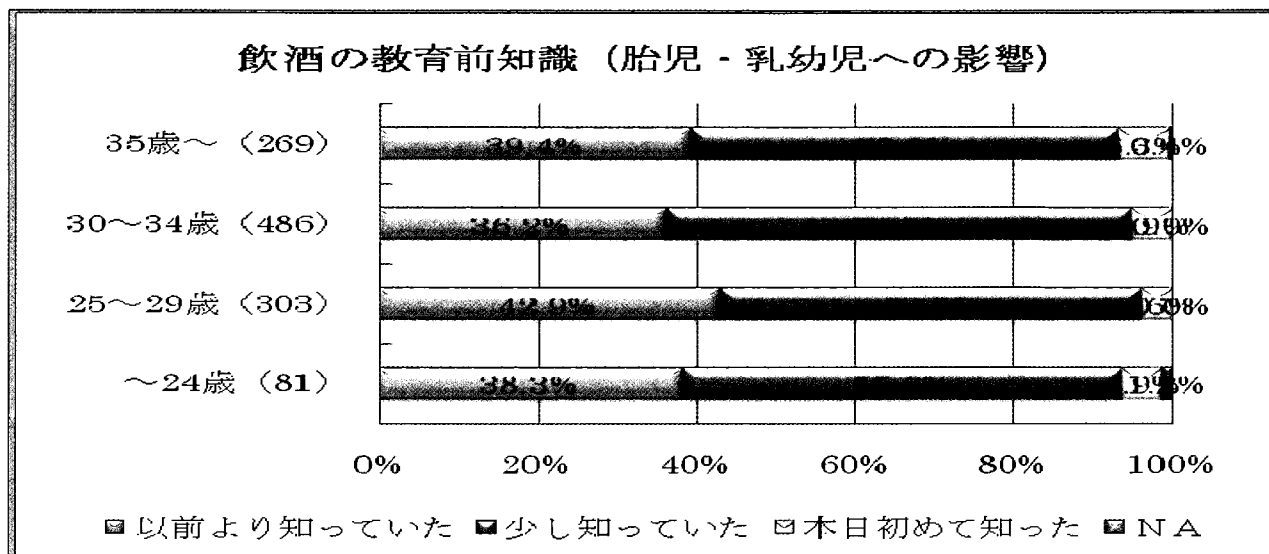


図 V-55 飲酒の教育前知識の年齢別分類 (妊娠中・授乳期の禁酒の必要)

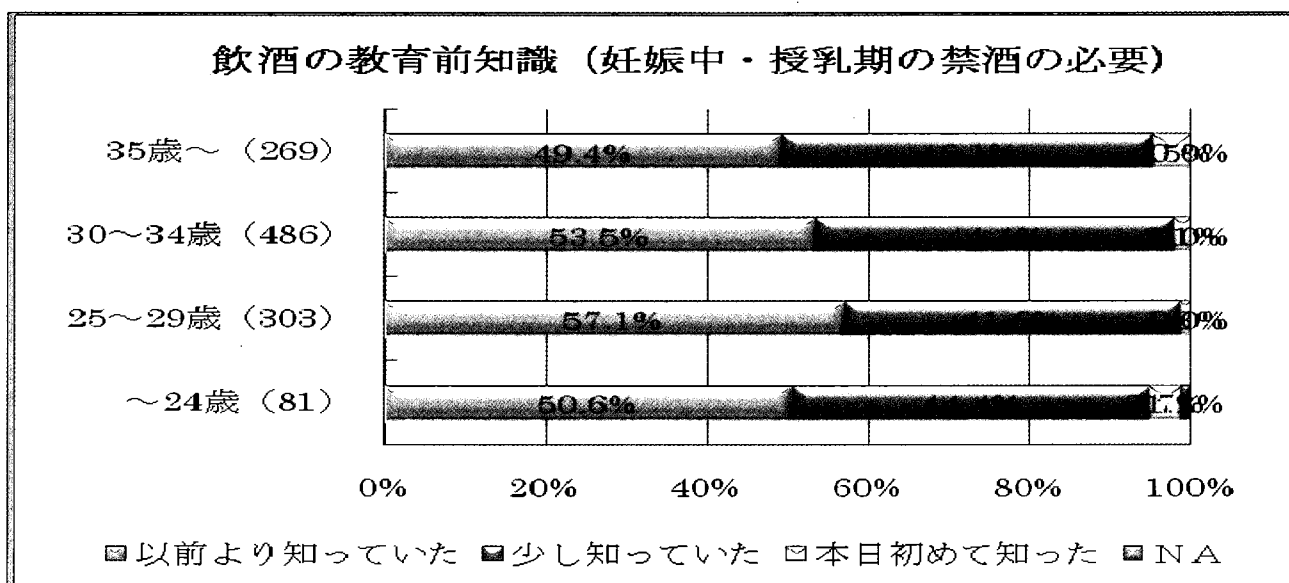
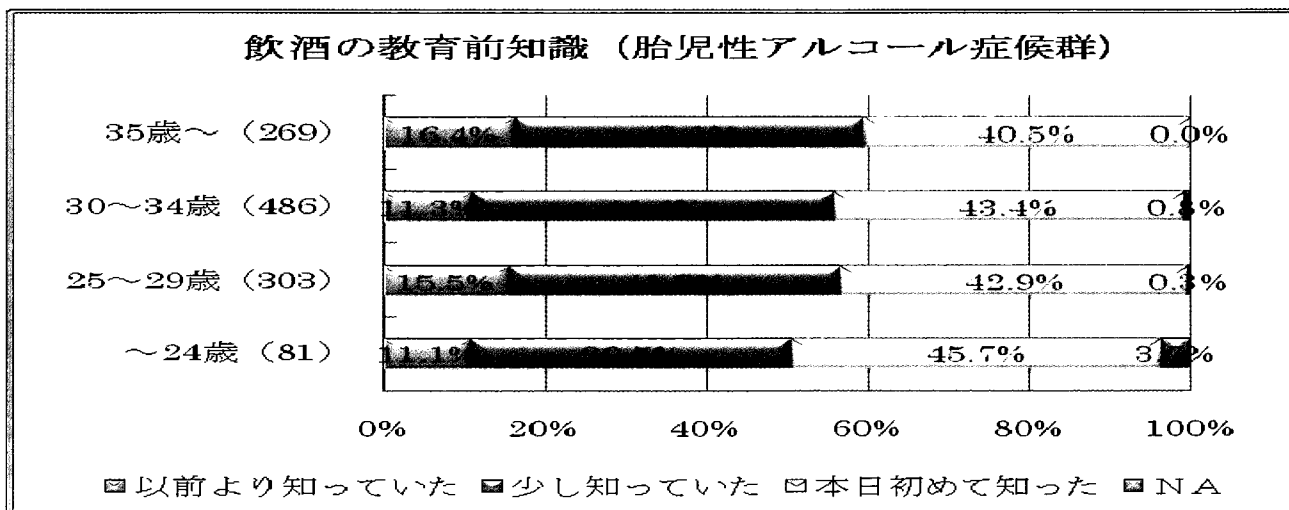


図 V-56 飲酒の教育前知識の年齢別分類 (胎児性アルコール症候群)



2) 飲酒についての教育後の理解

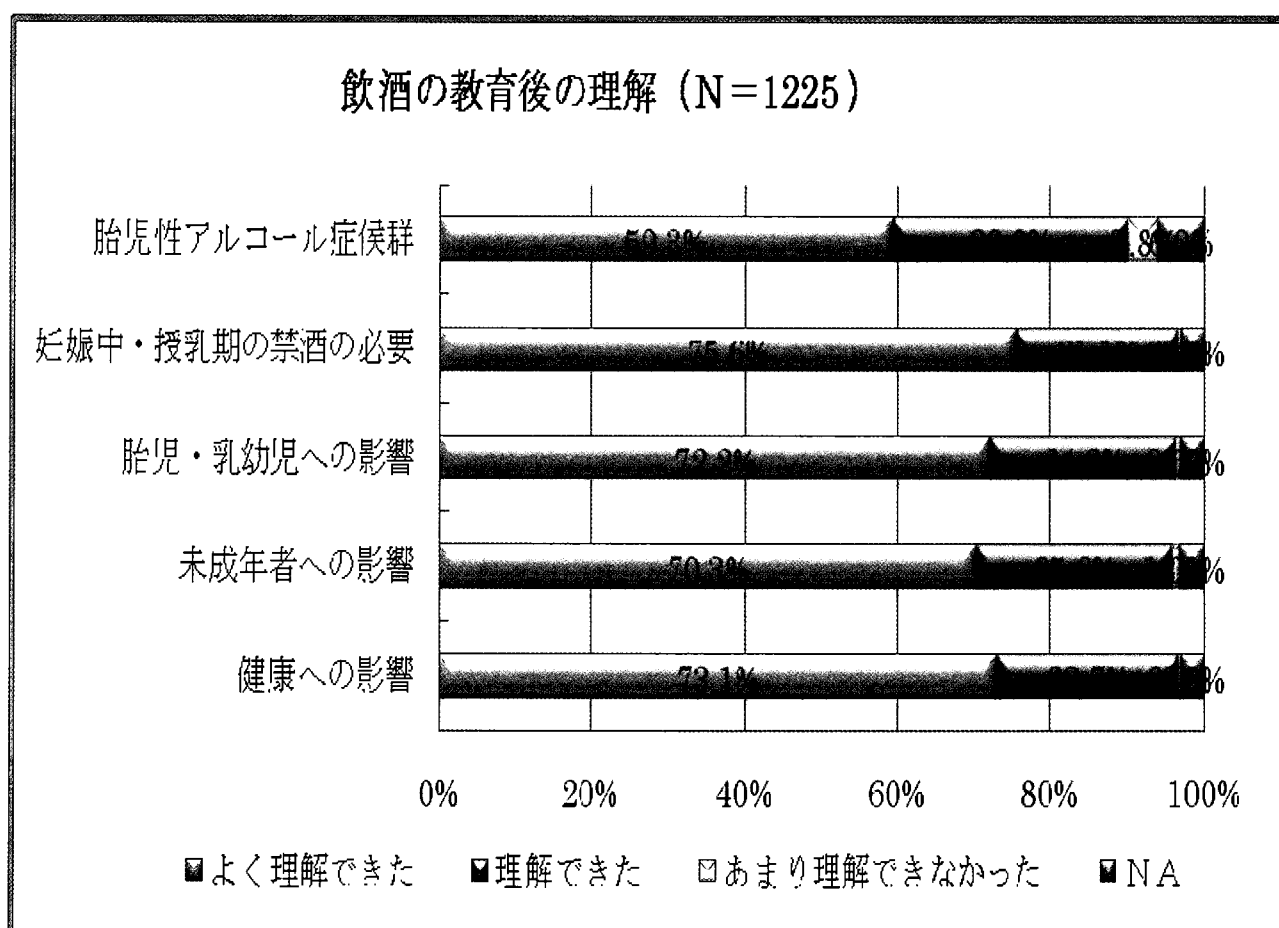
①受講者全体

飲酒の教育後の理解を図V-57に示した。飲酒教育の理解度については、母親学級直後にアンケートを実施し、「健康への影響」「未成年者への影響」「胎児・乳幼児への影響」「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」「胎児性アルコール症候群」の項目で評価した。

全ての項目において、受講者の9割以上が「よく理解できた」「理解できた」と回答しており、特に「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」「胎児・乳幼児への影響」「未成年者への影響」「健康への影響」の項目では70%以上が「よく理解できた」と回答している。

さらに、「胎児性アルコール症候群」の項目では、教育前知識で「以前よりよく知っていた」とした割合が13.0%であったものが、教育後「よく理解できた」「理解できた」という回答が88.0%と、大幅に増加している。

図V-57 飲酒の教育後の理解

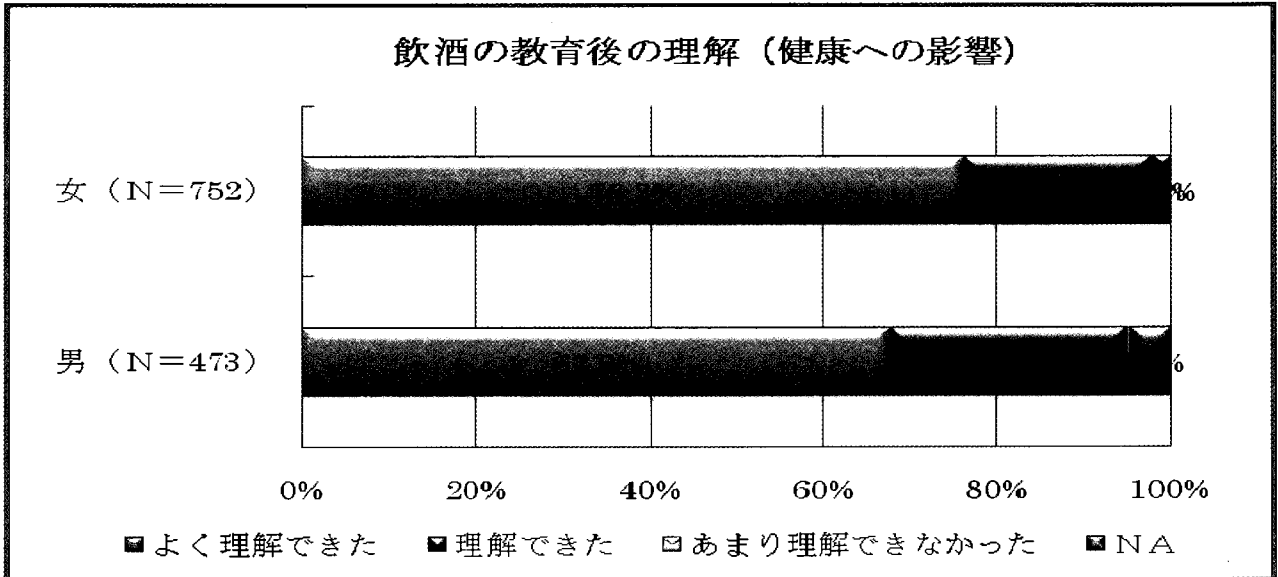


②性別

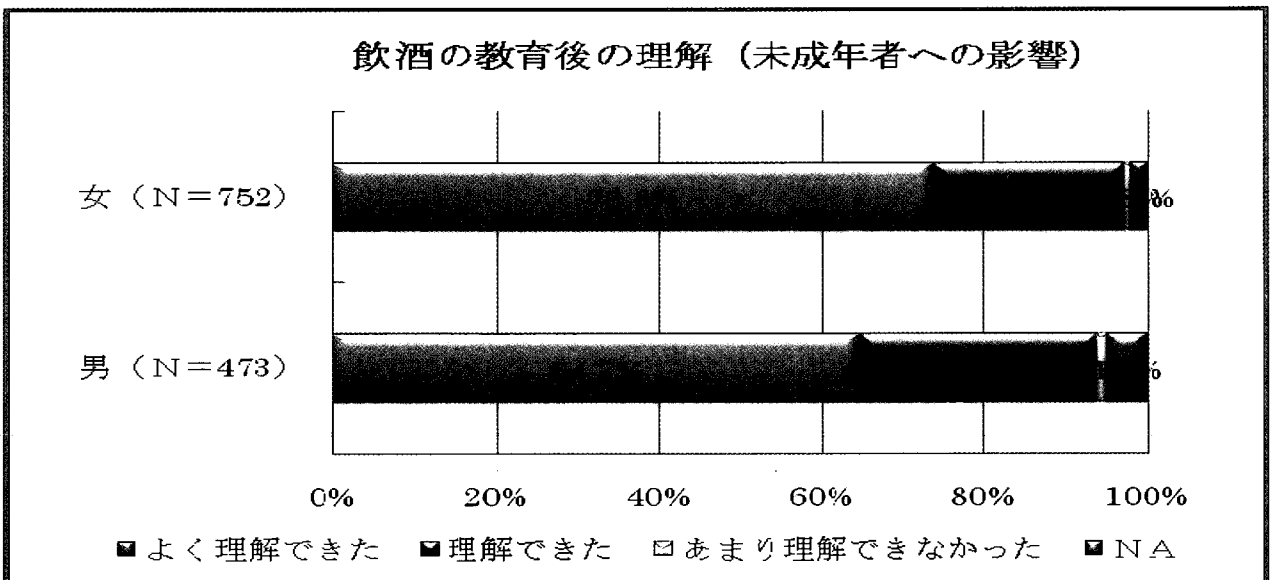
飲酒の教育後の理解を性別で分類し、図V-58～図V-62に示した。

全ての項目において「以前よりよく知っている」と回答した割合は女性に高く、10%前後の開きがある。

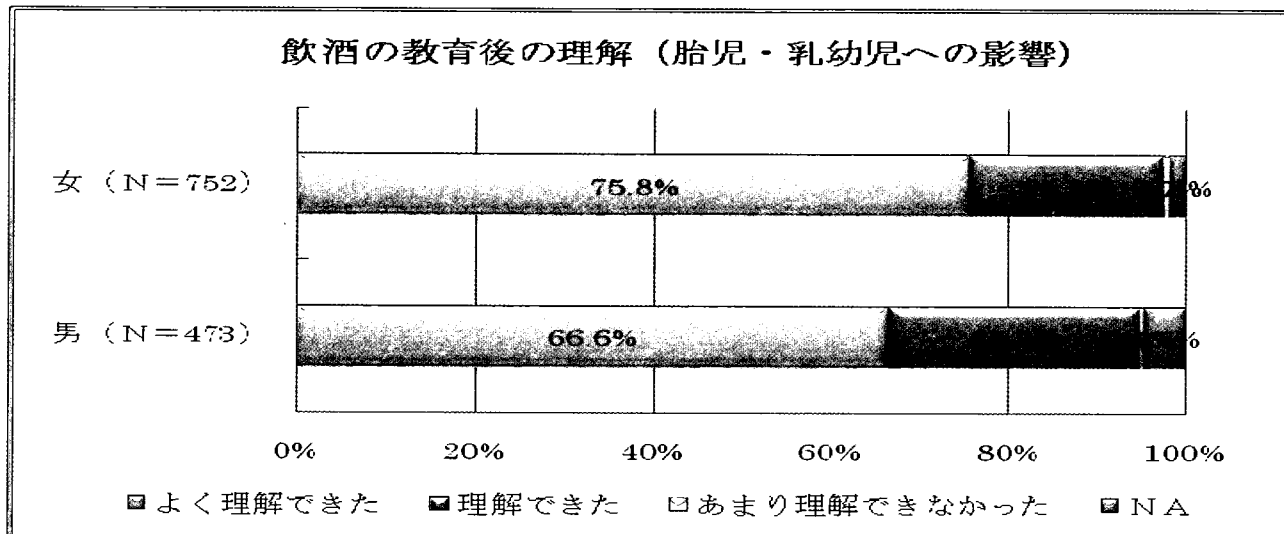
図V-58 飲酒の教育後の理解・性別分類（健康への影響）



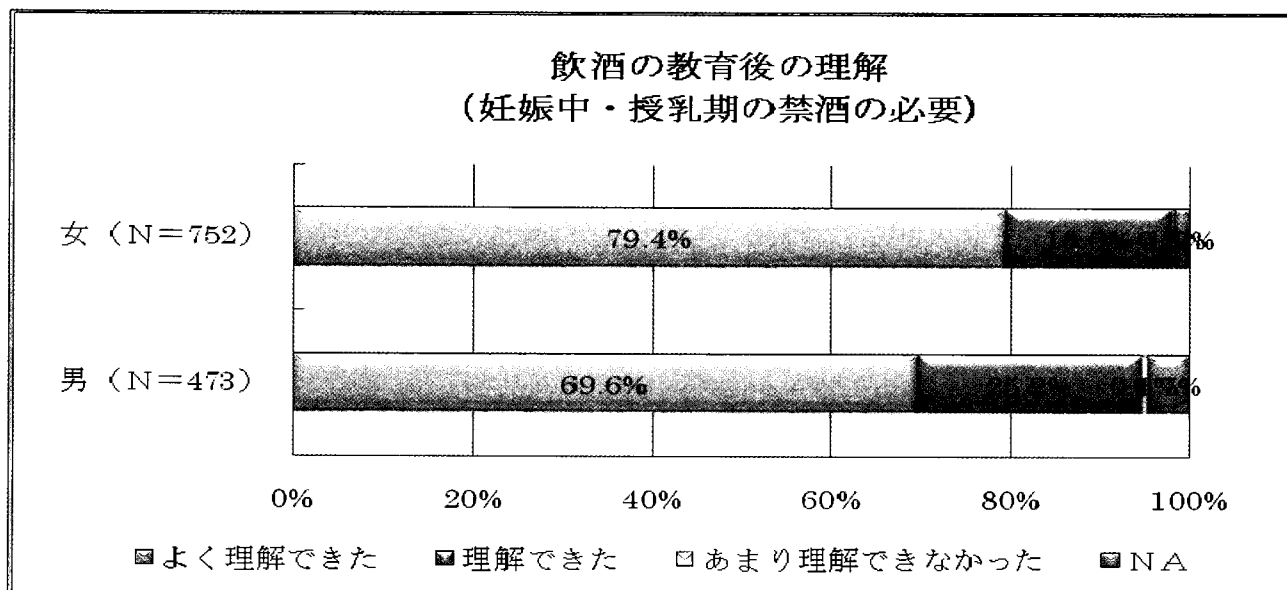
図V-59 飲酒の教育後の理解・性別分類（未成年者への影響）



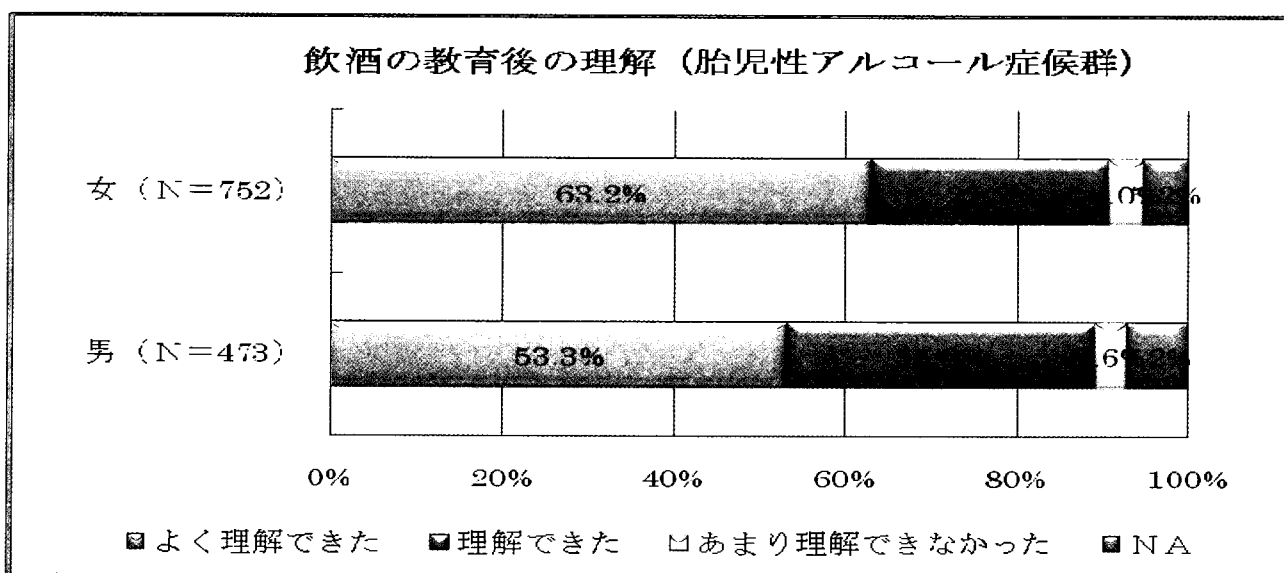
図V-60 飲酒の教育後の理解・性別分類（胎児・乳幼児への影響）



図V-61 飲酒の教育後の理解・性別分類（妊娠中・授乳期の禁酒の必要）



図V-62 飲酒の教育後の理解・性別分類（胎児性アルコール症候群）



③年齢別

年齢を回答した 1139 人について、飲酒についての教育後の理解を年齢別で分類し、図 V-63～図 V-67 に示した。

「よく理解できた」と回答した割合は、「胎児・乳幼児への影響」の項目では年齢による差は認められない。

「健康への影響」「未成年者への影響」「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」「胎児性アルコール症候群」については、「25 歳～29 歳」に「よく理解できた」と回答した割合が最も高い。

また、「健康への影響」「未成年者への影響」「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」については「～24 歳」の若い年代層に「よく理解できた」と回答した割合が最も低く、「胎児性アルコール症候群」については、「30 歳～34 歳」に「よく理解できた」と回答した割合が最も低い。

「健康への影響」「未成年者への影響」「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」について、「25 歳～29 歳」と「～24 歳」では、「健康へ影響」で 9%、「未成年者への影響」で 10%、「妊娠中・授乳期の禁酒の必要」で 12%の開きがある。「胎児性アルコール症候群」については、「25 歳～29 歳」と「30 歳～34 歳」で 12%程度の開きがある。

図 V-63 飲酒の教育後の理解・年齢別分類（健康への影響）

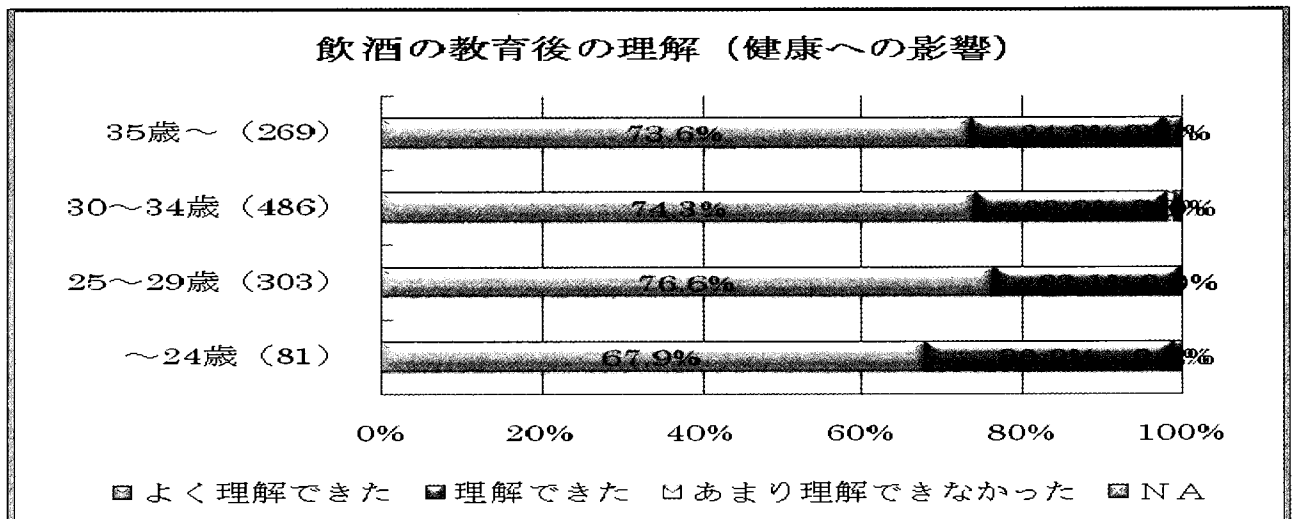
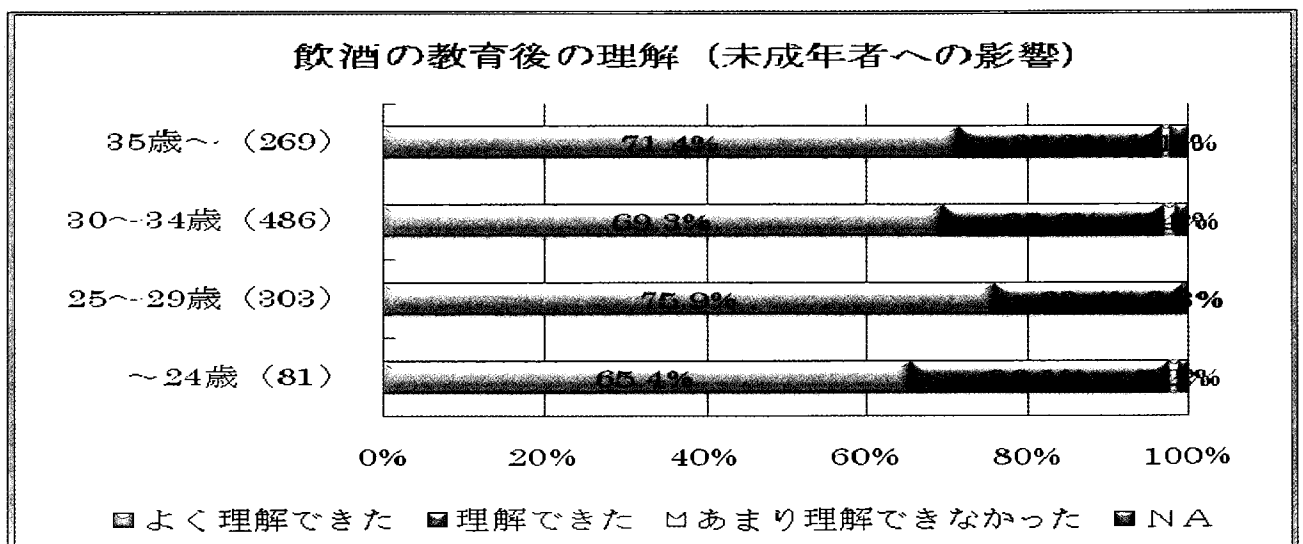
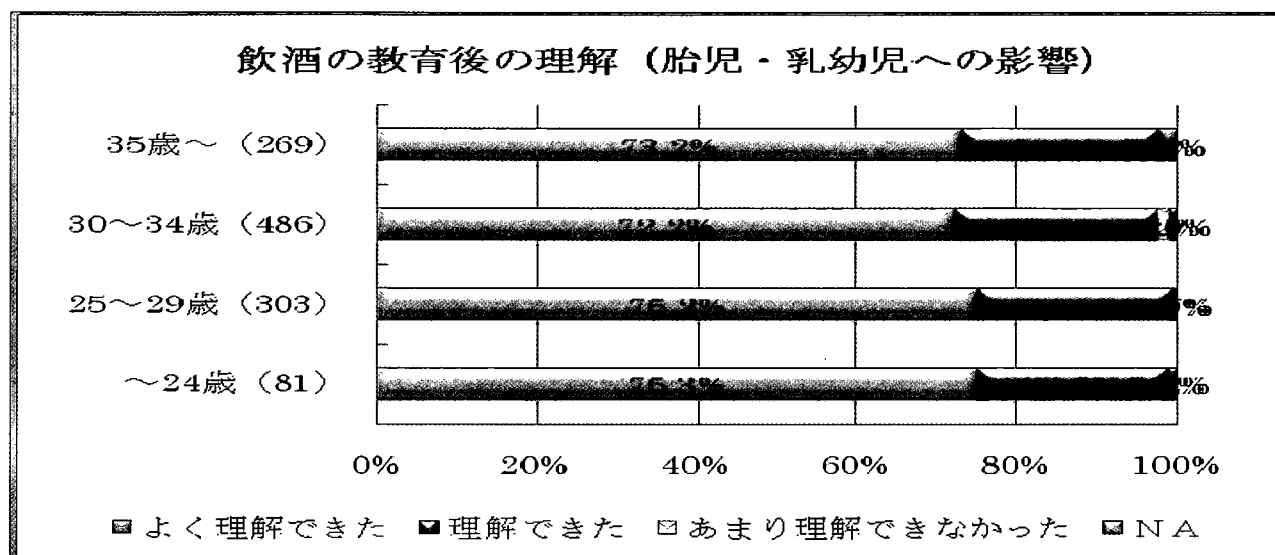


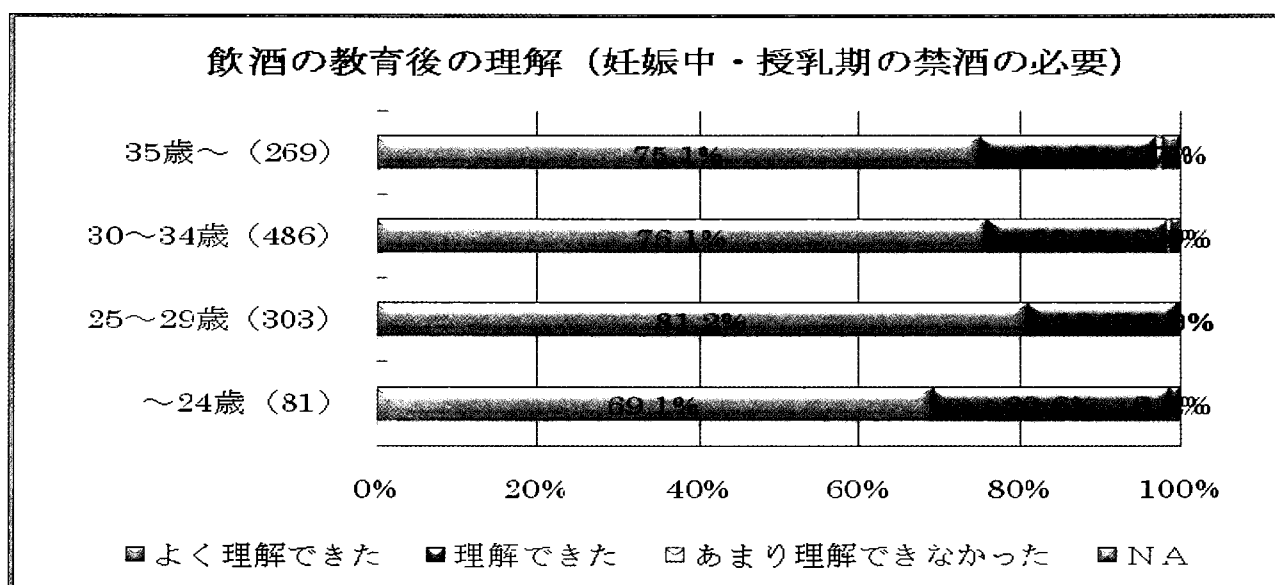
図 V-64 飲酒の教育後の理解・年齢別分類（未成年者への影響）



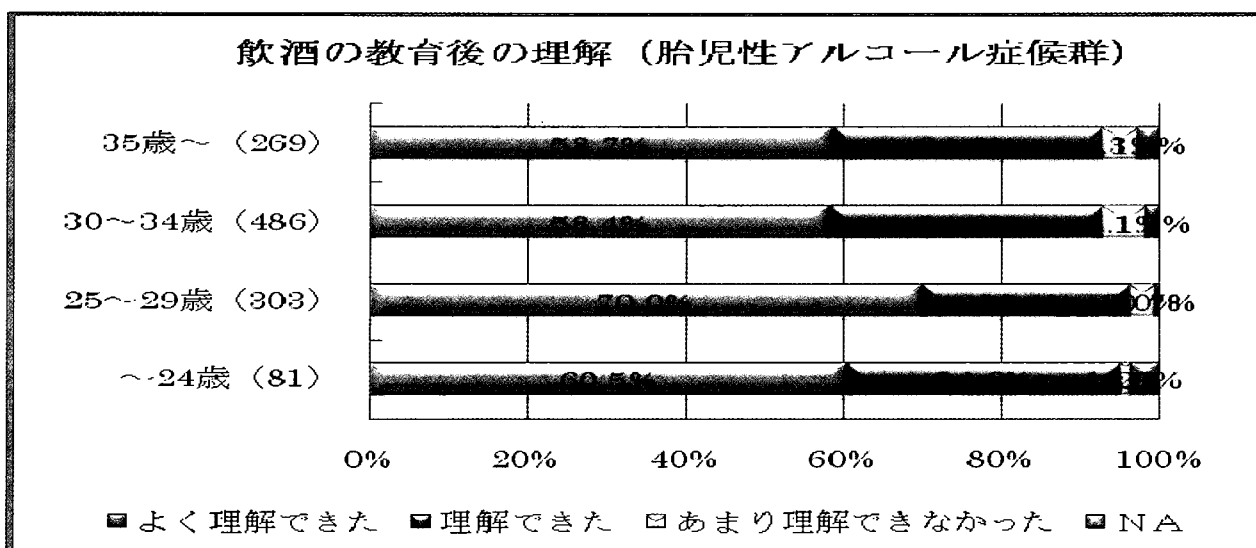
図V-65 飲酒の教育後の理解・年齢別分類（胎児・乳幼児への影響）



図V-66 飲酒の教育後の理解・年齢別分類（妊娠中・授乳期の禁酒の必要）



図V-67 飲酒の教育後の理解・年齢別分類（胎児性アルコール症候群）



3) 飲酒についての教育前後の意識変容

飲酒の教育後の意識変容を「飲酒状況」「飲酒の相手」「飲酒について子どものしつけ」の項目で評価した。

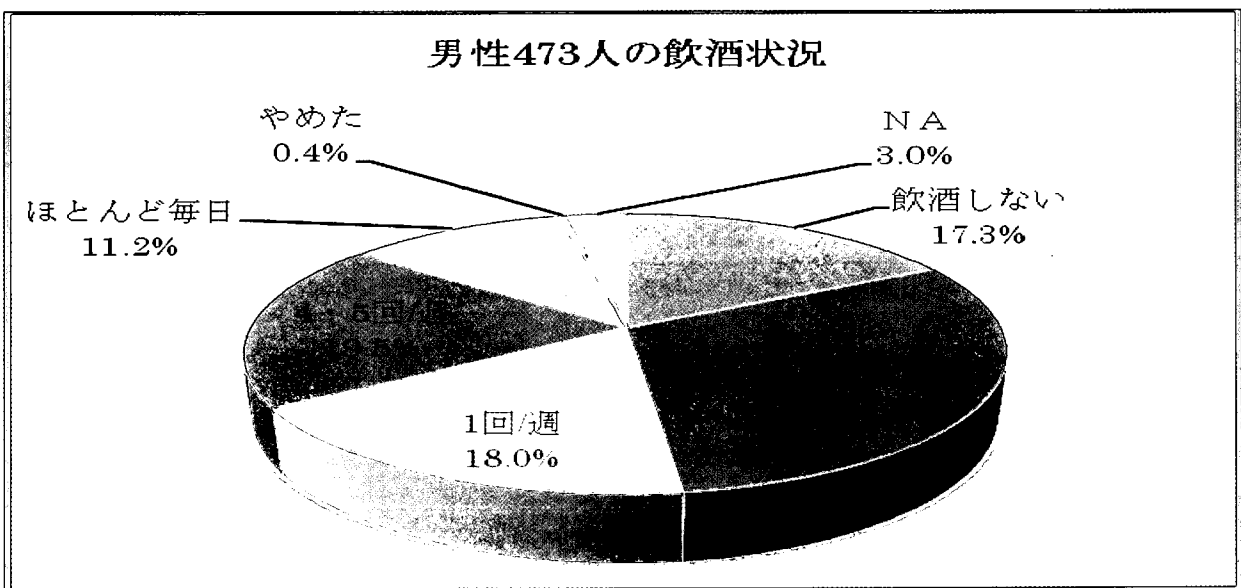
① 飲酒状況

飲酒者の状況を男女別に図V-68・図V-69に示した。

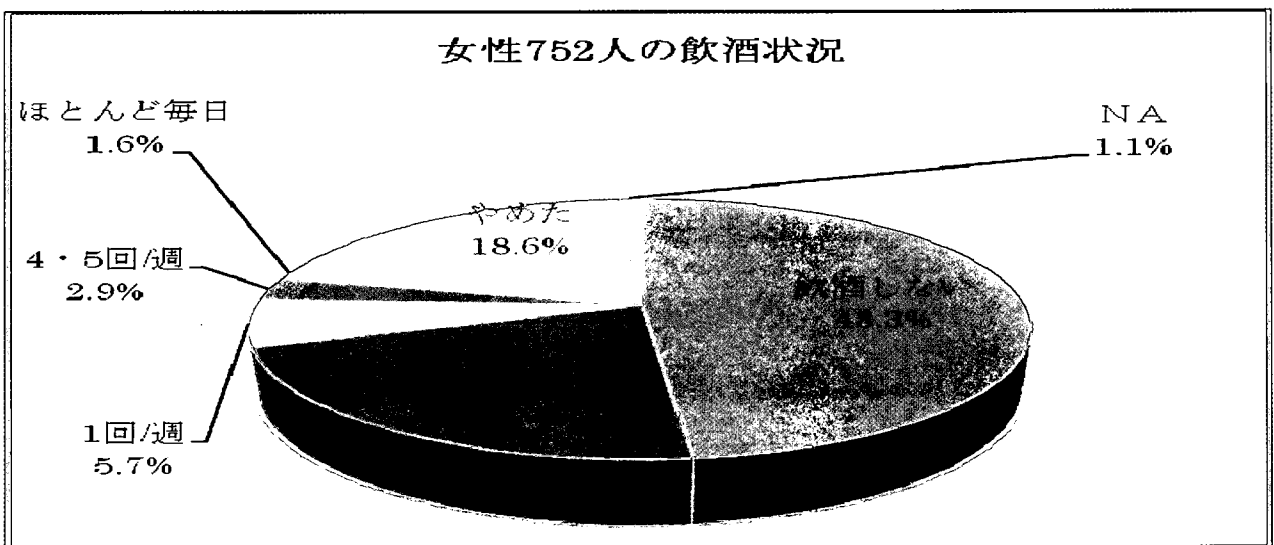
男性は、473人中363人(76.7%)が飲酒しており、そのうち、「週に4~5回飲酒する」のは19.5%、「ほとんど毎日飲酒する」のは11.2%である。男性の3割が週に4回以上飲酒している。

女性(妊婦)は、752人中241人の32.0%が飲酒しており、そのうち「週に4~5回飲酒する」のは2.9%22人、「ほとんど毎日飲酒する」のは1.6%12人である。妊娠中の女性のうち、4.5%37人が週に4回以上飲酒している。

図V-68 母親学級に参加した男性の飲酒状況



図V-69 母親学級に参加した女性(妊婦)の飲酒状況

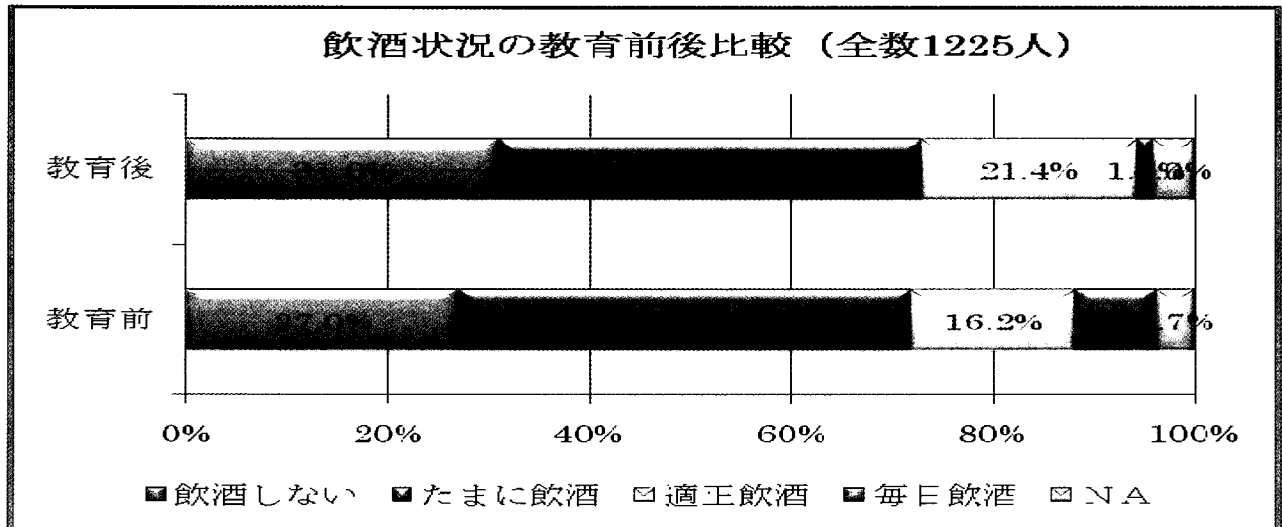


②教育前後の飲酒状況の変化

教育前の飲酒状況と教育後の飲酒の意識を図V-70に示した。

「飲酒しない」と回答したのは、教育前では27.0%であったものが教育後には31.0%である。また、「毎日飲酒する」と回答したのは、教育前では8.1%であったものが教育後には1.6%と低くなっている。

図V-70 飲酒意識の教育前後比較（全数）

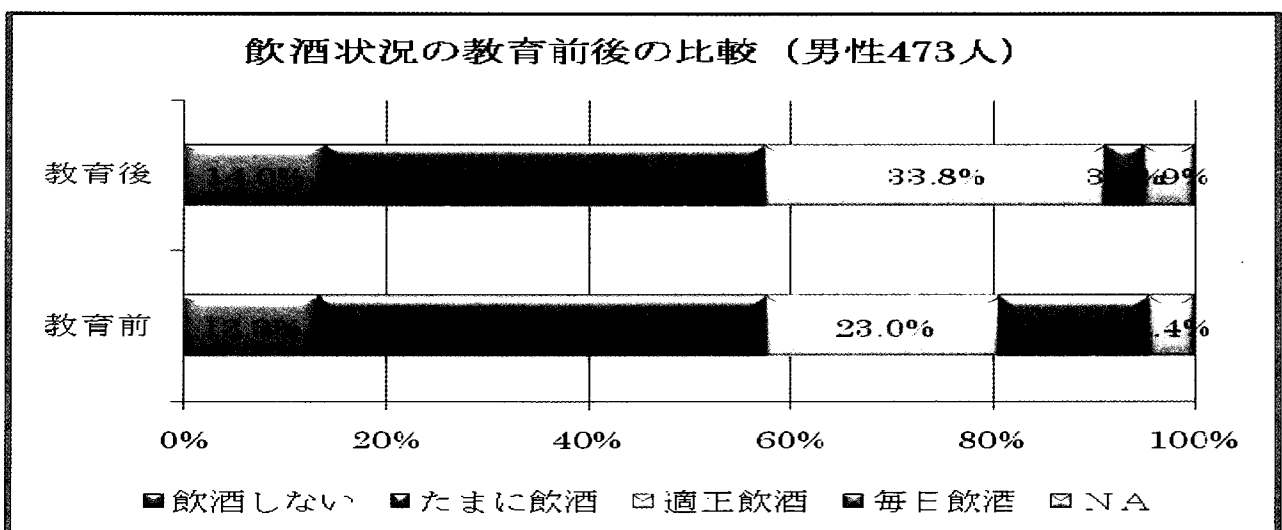


次に教育前の飲酒状況と教育後の飲酒の意識を、男女別に図V-71・図V-72に示した。

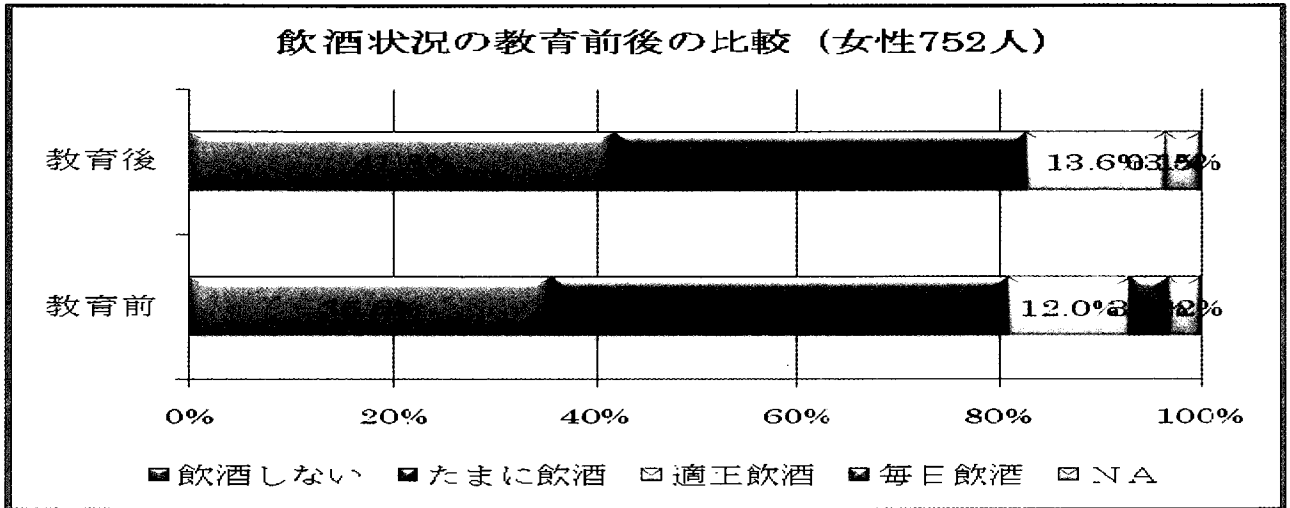
男性は「毎日飲酒する」と回答したのは教育前に14.8%であったものが、教育後には3.8%と低くなっている。また、「適正飲酒」と回答したのは教育前に23.0%であったものが、教育後には33.8%と10%ほど高くなっている。（図V-72）

一方、女性（妊婦）は、「飲酒しない」と回答したのは教育前に35.6%であったものが、教育後には41.8%と高くなっている。また、「毎日飲酒」と回答したのは教育前に3.9%（12人）であったものが、教育後には0.1%（1人）と低くなっている。（図V-72）

図V-71 飲酒意識の教育前後比較（男性473人）



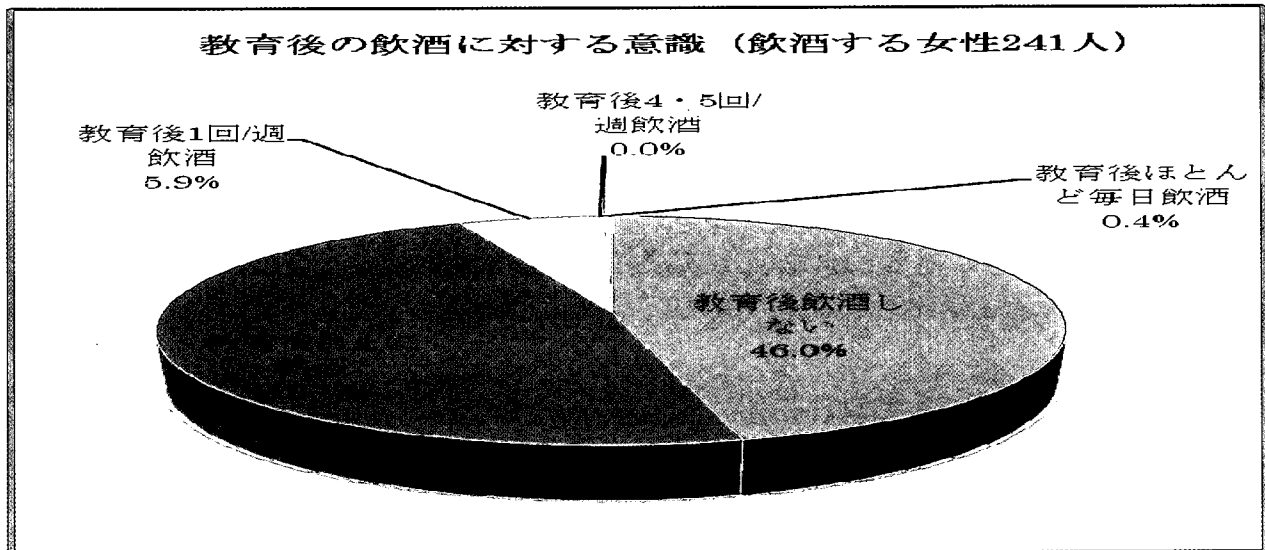
図V-72 飲酒意識の教育前後比較 (女性 752人)



③飲酒する女性（妊婦）の飲酒意識と教育後の変化

教育前飲酒している女性（妊婦）241人の教育後の飲酒頻度の意識を図V-73に示した。教育前飲酒する女性241人のうち、教育後「飲酒しない」と回答したのは110人（46.0%）であり、5割近くの者に意識の変容があったが、教育後もほとんど毎日飲酒すると回答している妊婦も0.4%1人いる。

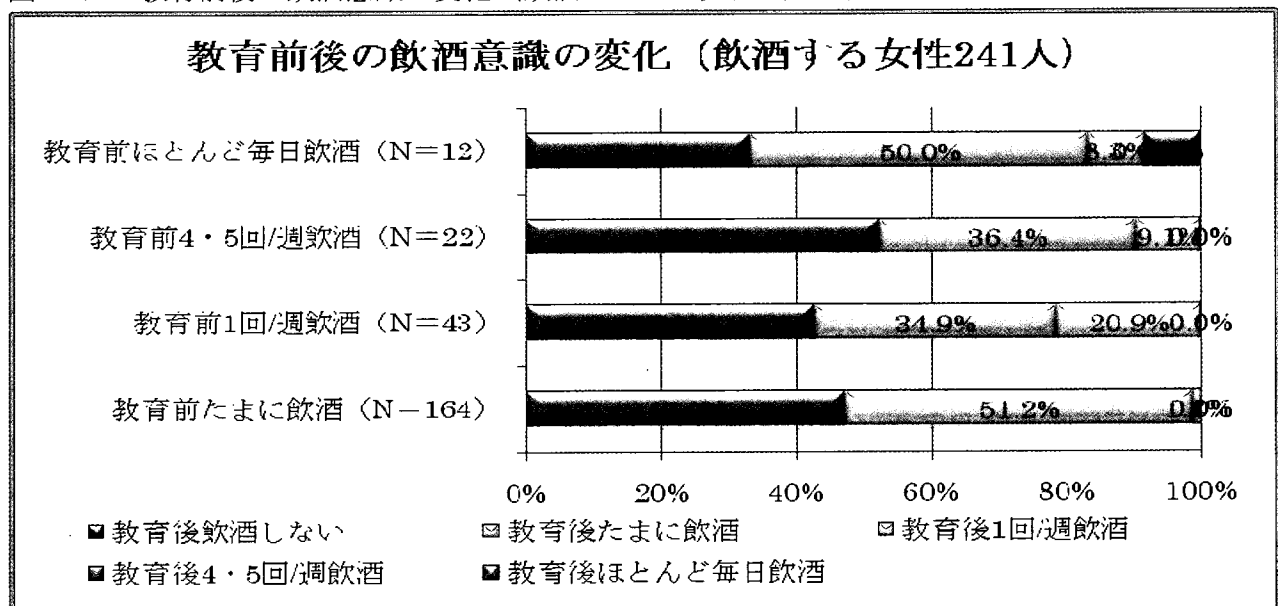
図V-73 飲酒している女性（妊婦）241人の飲酒意識



次に、飲酒している妊婦241人の、教育前の飲酒頻度と教育後の飲酒意識を図V-74に示した。教育前の飲酒頻度が少ないほど、教育後「飲酒しない」と回答した割合が高い傾向にある。特に教育前に「毎日飲酒している」妊婦は、教育後「飲酒しない」と回答した割合が最も低い。毎日飲酒している者は、教育しても禁酒できにくいことが示唆される。

教育前の飲酒頻度と、教育後の飲酒の意識には差が認められ、教育の効果あると考えられるが、毎日飲酒している妊婦（常用飲酒者）に対する教育については、禁酒に意識変容させるための教育手法において更なる工夫が必要である。

図V-74 教育前後の飲酒意識の変化（飲酒している女性（妊婦）241人）

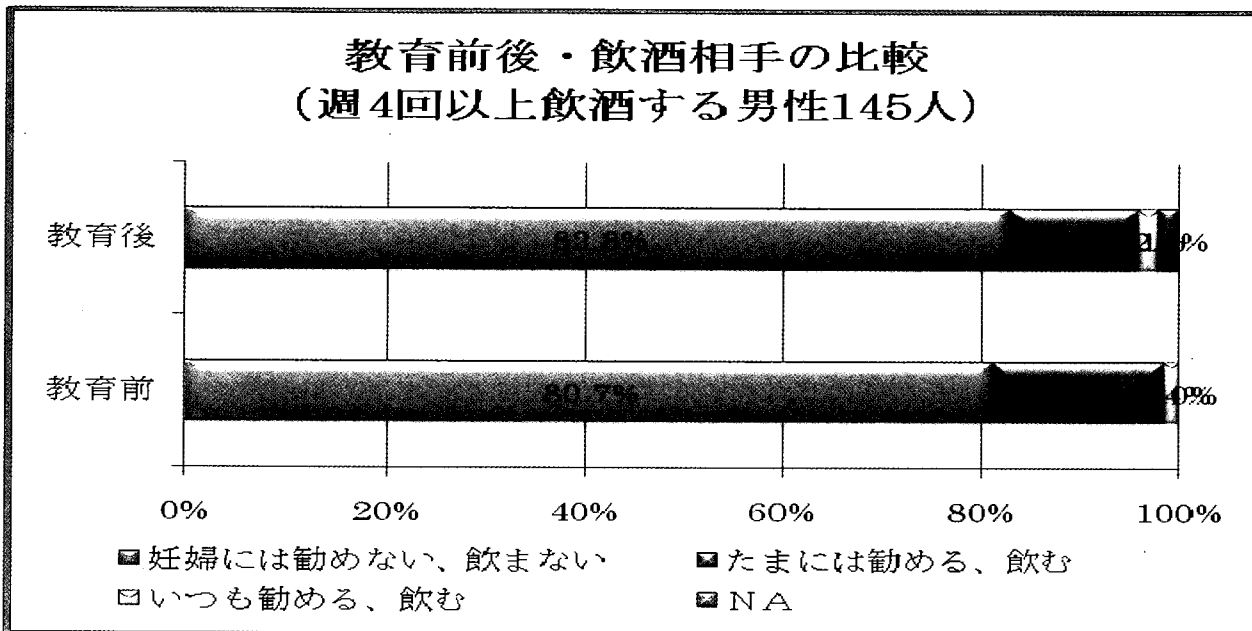


④飲酒相手の変化

教育前飲酒する男性 140 人について、教育前後の「飲酒相手」の変化を図V-75 に示した。

教育前、飲酒する男性のうち、4 人中 3 人は教育前に妊娠中の妻に飲酒を勧めていないが、15% 前後は勧めており、その割合は教育後にも変化は認められない。男性は「妊娠中の禁酒の必要」の理解について教育の効果は上がっていないと思われる。

図V-75 教育前後の飲酒相手の変化（飲酒している男性 145 人）

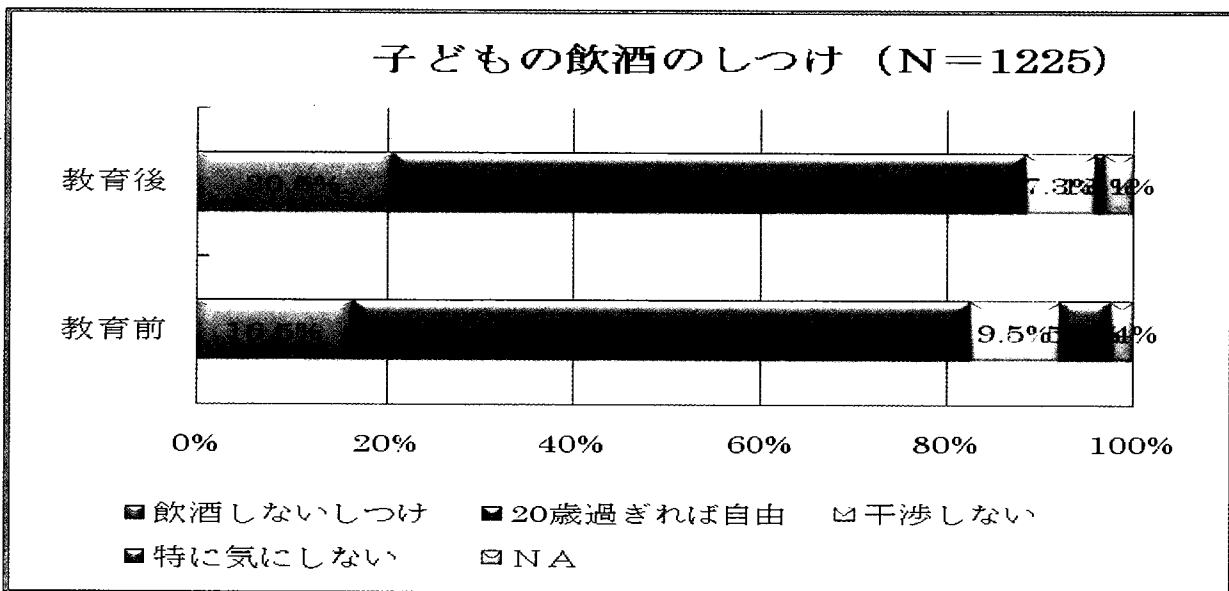


⑤子どもへの飲酒教育

教育前後の子どもに対する飲酒教育の意識を、図V-76 に示した。

教育前にすでに 82.7%の受講者が「飲酒しないようにしつけない」「20歳過ぎれば自由」と回答しており、教育後は 89.5%とさらに高くなっている。

図V-76 教育前後の子どもへの飲酒のしつけ (全数)



VI 出産後の評価

「2 か月児の会」時アンケート調査

VI 出産後の評価（「2 か月児の会」時アンケート調査 回収 672 人）

喫煙と飲酒の教育について、出産後の知識と意識変容、行動変容を評価するために、出産後 2 か月の時点でアンケートを実施した。

アンケートを実施したのは、保健所・保健センターで実施している「2 か月児の会」という乳児と産婦の健康相談、健康教育を目的とした事業である。

アンケート配布数 674 人中、672 人（99.7%）の回収を得た。

「2 か月児の会」利用者のうち、母親がファミリー学級・休日パパママ学級を受講した者 252 人（以下「2M・参加群」という。）については、知識の持続、意識変容の継続、行動変容を評価し、受講していない者 420 人（以下「2M・不参加群」という）については対照群とした。

1. 「2 か月児の会」利用者概要（属性）

①年齢構成

2 か月の児会利用者（母親）の年齢構成を図VI-1 に示した。

図VI-1 「2 ヶ月児の会」利用者の年齢構成

